



井原市民病院 まいづる連携だより

平成 29 年 12 月 18 日

〒715-0019 岡山県井原市井原町 1186 番

井原市民病院内 地域医療連携室
TEL 0866-62-1133 連携室直通 FAX 0866-63-2840

第 29 回まいづる連携連絡会報告

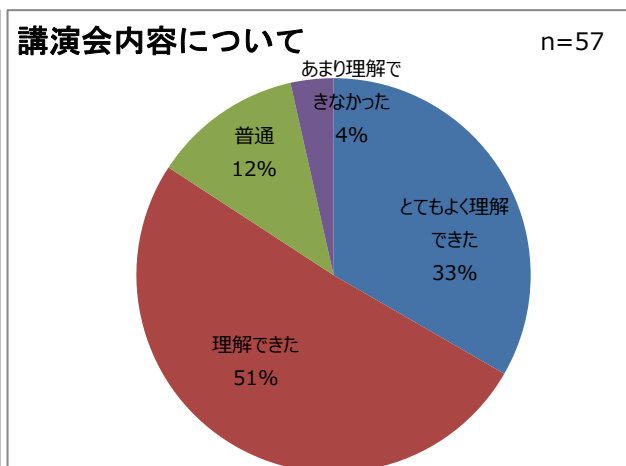
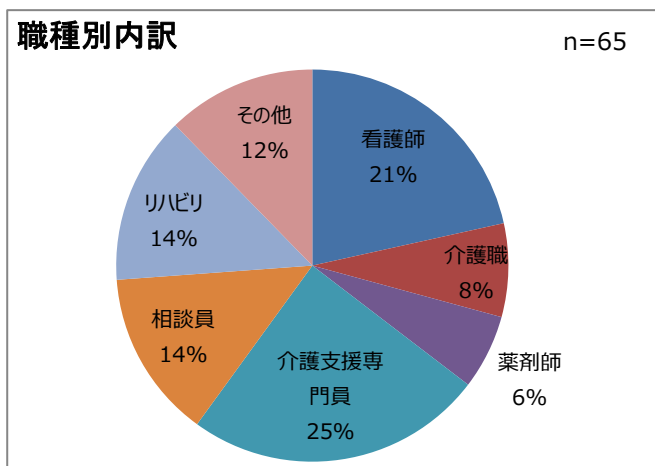
今回は、吉備国際大学 保健科学研究所 准教授 京極 真先生をお招きして「地域生活を支える多職種連携のコツ～上手な話し合いをすすめるためのアプローチ～」について講演を賜りました。

誰もが一度は経験したことがあり、思わず引き込まれたのではないのでしょうか。

1 時間という短い中で、ポイントを絞ってわかりやすく丁寧にお話くださり、貴重な講演になったことと思います。実際に自分たちでできることも教えていただいたので、まずはマインドフルネス、ポジティブ感情（笑顔作り）から始めてみましょう。

今回の研修会について

参加者総数 65 名



～アンケート意見について（一部掲載）～

- ・現在の職場でも色々な対立があり困っていますが、少し解決の方法が浮かびました。ぜひ信念対立解明アプローチを学習して役立てたいと思いました。
- ・感情調整、まずは「笑顔」そして「深呼吸」今日からできそうです。
- ・SNS も利用しながら信念対立解明アプローチをわかりやすく説明していただきました。マインドフルネスや笑顔など使いやすい例もたくさん教えてもらえた。
- ・明日から使えるような具体的な事柄が多くあり参考になった。
- ・講演の内容が面白くて楽しかったです。
- ・楽しく拝聴させていただきました。悩んでいた内容なのでもっと勉強したいです。
- ・自分の状況とか今までに経験してきたことを思い出すときがありました。

- ・統計的なものが理解しにくかった。現状と目的を共有することでストレスのない職場ができたらいと思いました。
- ・今悩んでいることだったので、気持ちにフィットした流れがよく理解できた。
- ・6～7時間もかかる話を1時間にまとめているのもう少し具体的に話をききたかった。もっと時間をかけて聞くと理解できると思う。
- ・笑顔の大切さ、状況と目的を考えていくことが大切なのだと思ったと同時に難しさも感じた。
- ・なぜ対立するのか、どう解決に向かえばいいかキッカケがつかめると思う。とても楽しく学べた。信念対立中のコミュニケーションがとても自分に当てはまり、それが信念対立を生むことを学べてよかった。
- ・感情調整と信念対立解明アプローチについて具体的な方法がよく分かった。笑いを取り入れていて深い納得が得られた。

多くの感想をいただき、ありがとうございました。



事務局の連絡事項および次回の連絡の案内について

日 時：平成 30 年 3 月 19 (月) 18 : 00～19 : 00

テーマ： 「認知症患者を取り巻く家族支援と地域連携のあり方について (仮題)」

川崎医療福祉大学 医療福祉学部 保健看護学科

教授 松本 啓子 先生

理学療法室にて開催予定